	<u> </u>	等門学校	開講年度	平成28年度 (2	2016年度)	授業科目	情報処理	<u> I</u>		
科目基础	 礎情報									
科目番号		0014			科目区分	専門 / 必	 ·修			
授業形態 授業						単位の種別と単位数 学修単位:				
開設学科建築学科			<del></del>			4				
開設期後期						1				
教科書/教材 わかりやすいFORTRANプログラミング(オー					週時間数 ム社)	l				
<u>担当教員</u>		柴田 良-								
到達目		1.1								
		同しべルの問	問題で出題し、 6割り	 以上の正答レベルにi	幸していスこと					
(1) 技術語	計算における や反復のア	って るプログラミ	ングの意義を正確	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
ルーン:	シック		田相的 + 2 列達	ベルの日安		ベルの日安	土列法」	ベルの日字		
			型想的な到達レベルの目安 対術計算におけるプログラミング					達レベルの目安 計算におけるプログラミン:		
FORTRANによる、基本的なプログ 技術計算に の意義を、 ラミング技法の習得 することが				催(8割以上)に理解 きる。	)に理解 の意義を、ほぼ正確(6割) 理解することができる。		が 対例 可算 の意義を い。	、理解するこ	クラミン? とができ <sup>が</sup>	
FORTRANによる、数値計算のプロ グラミングの習得 がきる。				アルゴリズムを問題 催(8割以上)に構成	分岐や反復のアルゴリズムを問題 に応じて、ほぼ正確(6割以上)に 構成できる。			分岐や反復のアルゴリズムを問題 こ応じて、構成できない。		
学科の発	到達目標」	項目との関					•			
教育方法		//								
概要	, <del>, ,</del> , , ,	数値解析技術計算	fプログラミング技 iを実行できる基本	術を学習し、建築に 的技能が期待される	関する問題解決の。	手法を習得する。	これより、	専門科目にお	ける高度な	
授業の進め方・方法 授業は演習さ			習を中心に行うの	を中心に行うので、自ら積極的に取り組む姿勢が重要である。授業計画を示すので予習・復習を必ず					<u></u> 必ず行うこ	
注意点										
授業計画	画									
		週	授業内容			週ごとの到達目	票			
		1週	前期授業の概要と							
		2週	Fortranによる簡単なプログラミング演習							
	3rdQ	3週	単純な技術計算のプログラミング演習							
		4週	入力方法を考えたプログラミング演習							
		5週	条件分岐を活用し	条件分岐を活用したプログラミング演習						
		6週	反復処理を用いた	反復処理を用いたプログラミング演習						
		7週	配列の基本演算の	プログラミング						
			BB=-1/EA							
<b>後</b> 期		8週	中間試験							
後期			中間試験 配列の内積や外積	の計算						
後期		8週	配列の内積や外積	で で で で で で で で で で で で で で で う で う で う						
後期		8週 9週	配列の内積や外積	のプログラミング						
後期	4thO	8週 9週 10週	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法	のプログラミング						
後期	4thQ	8週 9週 10週 11週	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法	のプログラミング の基本						
後期	4thQ	8週 9週 10週 11週 12週	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2						
後期	4thQ	8週 9週 10週 11週 12週 13週	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1						
		8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明						
後期 モデル		8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明						
モデル <u>:</u>		8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明				到達レベル	授業週	
モデル <u>:</u>		8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 幸目標 学習内容の到達目 情報を適切に収集	標	ための基礎的な知	間識を活用で	到達レベル 2	授業週	
モデル <u>:</u>		8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 主目標 学習内容の到達目 情報を適切に収集 きる。	標・処理・発信する			2	授業週	
モデル <u>:</u> 分類	コアカリニ	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 <b>達目標</b> 学習内容の到達目 情報を適切に収集 きる。 コンピュータのハ・	標・処理・発信する				授業週	
モデル <u>:</u> 分類	コアカリニ	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 <b>達目標</b> 学習内容の到達目 情報を適切に収集 きる。 コンピュータのハ・	標 ・処理・発信する ードウェアに関す			2	授業週	
モデル <u>:</u> 分類	コアカリニ	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 <b>達目標</b> 学習内容の到達目 情報を適切に収集 きる。 コンピュータのハ・	標 ・処理・発信する ードウェアに関す 理解できる	る基礎的な知識を	活用できる	2	授業週	
モデル <u>:</u> 分類	コアカリニ	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 のプログラミング 2 のアログラミング 3 のアログラミング 3 に収集きる。 コンピュータのハ。 数値計算の基礎が	標 ・処理・発信する。 ードウェアに関す 理解できる ける初歩的な演算	る基礎的な知識を	活用できる	2 2 2	授業週	
モデル <u>-</u> 分類 基礎的能	コアカリ:	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 が 1 のプログラミング 2 が 2 が 2 が 3 が 3 が 3 が 3 が 3 が 3 が 3 が 3 が 3 が 3	標 ・処理・発信する。 ードウェアに関す 理解できる ける初歩的な演算	る基礎的な知識を	活用できる	2 2 2 2	授業週	
モデル <u>-</u> 分類 基礎的能	コアカリ <del>-</del> カ 工学基	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの 分野	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到 学習内容	のプログラミング (の基本 (のプログラミング 1 (のプログラミング 2 を) (のプログラミング 2 ・	標 ・処理・発信する ードウェアに関す 理解できる ける初歩的な演算 夕構造が理解でき	る基礎的な知識をの仕組みを理解でる	活用できる	2 2 2 2 2		
モデルン分類 基礎的能	コアカリ= カ 工学基 合	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到) 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 幸目標 学習内容の到達目標 情報を適切に収集 きる。 コンピュータのハ。 数値計算の基礎が コンピュータにお データの型とデータ 相互評価	標 ・処理・発信する ードウェアに関す 理解できる ける初歩的な演算 夕構造が理解でき 態度	る基礎的な知識を の仕組みを理解でる ポートフォリz	: 活用できる : きる。 : さの他	2 2 2 2 2 2		
モデルン分類 基礎的能力 評価割る 総合評価	コアカリュ カ 工学基 合 試 割合 0	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの 分野	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到) 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 幸目標 学習内容の到達目標 情報を適切に収集 きる。 コンピュータのハ・。 数値計算の基礎が コンピュータにお データの型とデータの型とデータの型とデータの型とデータの型とデータの型とデータの型とデータの間回り	標 ・処理・発信する。 ードウェアに関す 理解できる ける初歩的な演算 タ構造が理解でき	る基礎的な知識を の仕組みを理解でる る ポートフォリァ 0	活用できる。 **きる。   その他   0	2 2 2 2 2 2 2 0		
モデルン分類 基礎的能	コアカリュ オ 工学基 合 試 割合 0 はカ 0	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの 分野	配列の内積や外積 配列の内積や外積 連立方程式の解法 連立方程式の解法 建立方程式の解法 建築分野での問題 期末試験 試験解答の解説と 学習内容と到) 学習内容	のプログラミング の基本 のプログラミング 1 のプログラミング 2 解決応用 1 評価方法の説明 幸目標 学習内容の到達目標 情報を適切に収集 きる。 コンピュータのハ。 数値計算の基礎が コンピュータにお データの型とデータ 相互評価	標 ・処理・発信する ードウェアに関す 理解できる ける初歩的な演算 夕構造が理解でき 態度	る基礎的な知識を の仕組みを理解でる ポートフォリz	: 活用できる : きる。 : さの他	2 2 2 2 2 2		